

# ICT環境の整備について

(総合教育会議資料)

平成30年11月22日

「新小学校学習指導要領」施行

「新中学校学習指導要領」施行

ICT機器など	文科省の基準	2016年度以前	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度以降	
実物投影機	普通教室 特別教室 (小学校に整備)	小学校の 普通教室 153台整備済						特別支援学級 47台を整備 (約282万円)
大型テレビ	普通教室 特別教室	小学校の 普通教室 176台整備済		中学校1年生 の普通教室 25台整備済 ※北陵中除く	中学校2年生 の普通教室 23台を整備 (約380万円) ※北陵中除く	中学校3年生 の普通教室 23台を整備 (約380万円) ※北陵中除く	特別支援学級 47台を整備 (サイズ等について検討)	
学習者用 コンピュータ  (学習用ツール) (学習者用サーバ)	3クラスに 1クラス分程度の 整備  小樽市の場合 約2,400台 必要	2009(H21)年 度、 2010(H22)年 度で デスクトップPC を小中学校に 753台整備済	【目安】 各校40台の 環境整備 1,200台		タブレット 等 1,200台 (@40台 ×30校)	Windows 7 サポート終了	「新小学校学習指導要領」に則した タブレットPC等を活用した授業への 対応	「新中学校学 習指導要領」 に則した授業 への対応
「教育のIT化に向けた環境整備4か年計画」 (平成26～29年度、単年度1,678億円、地方財政措置)					「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」 (2018～2022年度、単年度1,805億円、地方財政措置)			

※教員の働き方改革として「統合型校務支援システム」導入の検討も必要(単年度の利用料:約1,267万円)

※大型テレビについて、北陵中学校は整備済のため除いています。

